

平成 22 年 5 月 6 日

## 岐阜市産業廃棄物不法投棄事案経過等報告について

岐阜市産業廃棄物不法投棄対策本部

### 1 現場の状況等について

担当・問い合わせ先 環境事業部産業廃棄物特別対策課（内線 6269）

- (1) 水質等モニタリング調査について、平成 22 年 3 月に測定した、地下水、湧水などの結果は、それぞれの基準に適合していました。
- (2) 現場では掘削・選別作業を実施しています。現場で掘削した廃棄物は、場内の選別施設内で可燃物・金属類・土砂等に分別し、可燃物・金属類については搬出・処分をしています。また、土砂等については再度ダイオキシン類の測定を行い土壌の環境基準に適合したものは場内での整形材として利用しています。なお、これまで(平成 22 年 4 月 30 日)に確認できた整形材に係るダイオキシン類の測定結果では、すべて土壌の環境基準(1,000pg-TEQ/g 以下)に適合していました。

これまで(4 月 30 日現在)に搬出した廃棄物量は、次のとおりです。

可燃物・・・ 12,037 t  
金属類・・・ 82 t  
合計・・・ 12,119 t

- (3) 現場では、排出事業者等による自主撤去作業を実施しており、その状況は、次のとおりです。

先月中(4 月 1 日～4 月 30 日)に撤去した廃棄物量は、 512 m<sup>3</sup>でした。

○これまで(4 月 30 日現在)の累計 125,869 m<sup>3</sup>

○内訳(別紙「2 自主撤去の実績」のとおり)

- ①申し出事業者数・・・ 県外 93 社、県内 90 社、計 183 社
- ②着手事業者数・・・ 県外 93 社、県内 90 社、計 183 社(①の内数)
- ③完了事業者数・・・ 県外 83 社、県内 75 社、計 158 社(②の内数)

### 2 場内及び周辺環境モニタリング調査の実施について

担当・問い合わせ先 場内分：環境事業部産業廃棄物特別対策課（内線 6277）

周辺分：自然共生部自然環境課（内線 5549）

5 月の予定

	日	曜	調査内容
(1) 現場内モニタリング調査			(調査機関：㈱環境科学研究所)
	19	水	大気調査
	20	木	地下水調査、上流沢水調査、揚水調査
(2) 周辺環境モニタリング調査			(調査機関：大日コンサルタント㈱)
	19	水	大気調査
	20	木	河川水調査、排水調査

※ 天候や現地の状況等により、変更する場合があります。